



萩しーまーと

萩水産業振興の立役者

「道の駅には2つのMが欠けている」萩の真ふぐの魚価を2倍に引き上げるなど地物水産物の価値アップに貢献し今回農林水産大臣賞を受賞した萩しーまーと。近江商人の精神と合理的手法を併せ持つ中澤駅長の道の駅経営の極意とは。



中澤駅長特別寄稿：道の駅／萩しーまーとの役割は地物水産物を核とした地域振興の総合プロデュース



阿武町

生まれ変わる“発祥の駅”

全国道の駅の発祥の地では、20周年を控えて株式会社を設立、支配人を公募して体制を刷新した。人事制度やITシステムを変更するなど抜本的な経営改革に乗り出した老舗の取り組み。

蛸街道西ノ市

ホテルの里を支える若者たち

ゲンジボタルの住む美しい町は青年会が日本初のホテル舟を考案するなど、ホテルを中心に町おこしに取り組む。そこへ都会からやってきた“協力隊”の若者たち。

特集アンケート

環境に配慮した道の駅の運営

レジ袋、ゴミ箱、自然エネルギー発電、電気自動車など、環境への配慮について道の駅関係者はどのような意識を持っているのか。355駅へ配信したアンケートを基に分析する。

各道の駅からの「生の声」をそのまま多数掲載。取り組み状況や課題など各地の現場の状況が見えてくる。

道の駅探検記 北海道&九州 連載中